

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

# ほっかいどうの社会保障

2013年11月1日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

社保学校 in 十勝まであと9日

誘い合って参加しましょう！

「TPPを考えるシンポジウム」東山 寛さん（北大講師）が講演



高橋正夫本別町長、農業・業者・医療の代表が報告

9日後に迫った社保学校（11/10）ですが、午後の4つの企画の一つ「TPPシンポ」を紹介します。

安倍政権は、TPPの年内の合意をめざし、アメリカとの二国間交渉も含め進めています。TPPは、グローバル関税の撤廃だけでなく、あらゆる規制を撤廃させるもので、第1次産業をはじめ、国民の命や暮らし、地域経済を壊します。シンポジウムでは、はじめに、東山寛氏（北大大学院農学研究院

講師 左写真）が講演し、十勝管内の自治体を代表して十勝町村会長の高橋正夫・本別町長（右写真は6.15道民集会時）、農業、業者、医療関係者の4人から、予想される影響やたたかいについて報告してもらいます。是非、ご参加下さい。



11月5日 TPP交渉から即時離脱を！ 市民アピール行動

日時 11月5日（火） 17:30~18:15 場所 札幌駅西側「紀伊国屋書店」付近

社会保障改悪やめて拡充を！ 各地で学習会や署名すすむ

社会保障プログラム法案は衆議院へ提案されました。社会保障を全面的に解体する項目やその実施時期、推進体制が盛り込まれています。道内各地で学習会がもたれ、中央社保協の医療・介護署名も集まっています。

北商連 いのちと健康を守る学習交流会開く

10月13、14日、北商連共済会は、第10回いのちと健康を守る学習交流会を行いました。全道各地から参加しました。「中小業者のいのちと健康を守るシンポジウム」では、弁護士から「憲法25条と自己責任」、社保協から「安倍政権下の社会保障政策」、消費税廃止連絡会から「消費税増税問題」、医師から「集団健診の意義、大腸がん検診の重要性」について報告され、参加者で意見交換しました。

集会では、その場で、中央社保協の医療・介護署名が162筆集まりました。

民医連道東 医療・介護、くらしを守る懇談会

民医連道東ブロックは、10~11月にかけて、釧路・根室管内15市町村で、勤医協友の会支部を中心に「医療・介護、くらしを守る懇談会」を開催中です（すでに18カ所で開催）。民医連員も参加し「社会保障改悪」について説明しています。介護や医療の利用状況や要望、「くらしが大変になっている」など、各地の実態が報告されます。署名も集まっています。



11月2日（土） 社会保障マスター養成講座 「アベノミクスと社会保障」



国民生活の安定化と向上を基本戦略とする経済運営への転換

— アベノミクスと どう対抗するのか —

資料代500円

講師 米田 貢氏（日本科学者会議事務局長）

14:00~16:00 札幌市教育文化会館 研修室305

消費税廃止各界連と共催です。